

## 第7期（平成20年度）事業計画（案） （平成20年4月1日～平成21年3月31日）

特定非営利活動法人 NPO 近畿水の塾は、第7期（平成20年度）の事業について、以下のとおり計画する。

### 1. 人と水との関わりに係る調査及び研究

継続的な公開研究会「河川塾」の開催

【実施内容】・今年度も、「私の仕事とマイリバー」をテーマに、会員を中心とした各自の仕事や市民活動等の取り組み紹介を「河川塾」で実施する。6月は淀川河川事務所 所長小俣篤さん予定。

・フィールドワークとして、安威川、近木川、芥川等で川歩きを実施する。

【実施場所】大阪府環境農林水産研究所環境情報プラザ等

【実施期間】平成20年4月1日～平成21年3月31日（月1回程度）

各種聞き取り調査や川の資料づくりの実施

【実施内容】・古老から（仮称）「おじいちゃんの仕事、おばあちゃんの暮らし」の聞き取り調査を実施する。例えば、名張の鮎釣り名人の「鈴木のおかあさん」とそば打ち名人の大阪府庁OB「そば紀さん」から、名張での暮らしのことについて話を伺う。

・近畿水の塾オリジナルの「川の時刻表」づくりを検討するため、分科会を立ち上げる。（候補：南海電鉄空港線）

【実施場所】近畿圏内

【実施期間】平成20年4月1日～平成21年3月31日

### 2. 人と水との関わりに係る事業の企画及び実施

各種イベント、出前講座の実施

【実施内容】・淀川水系流域委員会委員長の宮本博司氏による講演「淀川水系流域委員会の取り組み」を開催する（5/31）。

・近畿各地から水環境保全に関心と関わりをもつ市民が集い、伏見の歴史・文化を学ぶとともに、各地で進めている水環境保全活動を紹介し合い、よりよい河川環境保全と流域間連携のあり方について討論する「近畿水環境交流会 in 伏見」（7/26-7/27）を開催する。

・会員の西河嗣郎さんが船長となり、環濠クルーズ「堺のまちを観る」を開催する。

・猪名川・藻川まつり（9/14）の中で、E ボートによる水面利用イベントや水のフォーラムを企画実施する。

・大西暢夫監督制作の「水になった村」の上映会を開催する（時期検討中）。

【実施場所】伏見川、藻川等

【実施日時】平成20年4月1日～平成21年3月31日

### 3. 人と水との関わりに係る行政機関、各種事業主体、特定非営利活動法人、市民ボランティア団体等への助言、提案または技術的援助

【実施内容】・天若湖アートプロジェクト2008に後援する。

【実施場所】京都府南丹町日吉ダム天若湖畔

【実施日時】平成20年8月9日（土）

### 4. 人と水との関わりに係る専門家、実践者、市民及び各種機関等の交流の場の創出

ホームページの作成・更新、ニュースレターの作成等

【実施内容】・川に関わる活動をしている団体や個人を紹介するコーナーやコラムなどを企画し内容を充実させる。

・ニュースレターを2回程度発行する。

【実施場所】事務局

【実施日時】随時

他団体との交流やネットワークの拡大

【実施内容】・BY スタンプラリーに継続して参画する。近畿水環境交流会 in 伏見や拡大版河川塾をエントリーする。

・「全国水環境交流会」に積極的に参画する。

・「第1回いい川・いい川づくりワークショップ」(「川の日ワークショップ」を引き継ぐもの)等全国的なネットワークにも積極的に参画する。

・「エコネット近畿」と情報交換を行う。

・神戸「農都ネット」と情報交換を行う。

【実施場所】全国

【実施日時】随時